

案件概要



セネガル国 小規模太陽光発電システムの設置による地方電 化及び技術移転事業に関する案件化調査 株式会社FUKUSHO(福岡県北九州市)



対象国における開発ニーズ(課題)

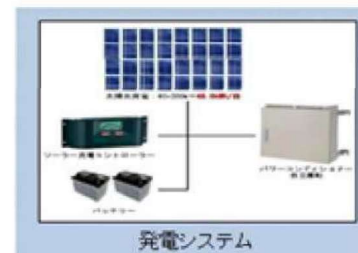
- ・経済成長と人口増から電力需要が増大しているが、電力供給量が不足している。農村部では6割が未電化である。
- ・未電化農村では、電力不足により医療等社会サービスが十分提供されず、照明、井戸水へのアクセスなど生活環境にも支障が生じている。
- ・セネガル政府は2030年までに全国民の電力アクセスを実現することを目標。

提案製品・技術

- ・調査・設計に基づきオーダーメイドの小規模太陽光発電システムを提供するサービス。
- ・熟練技術者のノウハウと3Dスキャナー等の最新機器を組み合わせ、現場の状況に適応した精緻な調査・設計が可能。
- ・精緻な設計に基づきオーダーメイドの発電システムを製造・設置できる。

本事業の内容

- ・契約期間: 2022年12月～2024年1月
- ・対象国・地域: セネガル国ファティック州
- ・カウンターパート機関(想定): 再生可能エネルギー庁、農村電化庁
- ・案件概要: 小規模太陽光発電システムを農村の主要施設や各戸に販売・設置することにより地方電化と技術移転を行う事業に関する案件化調査。本事業を通じ、小規模太陽光発電システムの販売ビジネスを展開するとともに、未電化農村地帯における持続可能・安定的エネルギー供給、住民の生活環境改善、気候変動対策への貢献を目指す。



開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・提案法人と現地パートナー企業が出資して設立する現地法人(合弁会社)が調査・設計し、小規模太陽光発電システムを提供するビジネスモデル。
- ・精緻な調査と設計により現地の状況に適応した発電システムを製造・供給することで、現地の電力ニーズに的確に応える。
- ・現地ニーズに合わせて無駄を省くことで低価格を実現し、現地の財政的負担を軽減する。

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・安全で安定した電力を安価で供給。
- ・地域住民の基礎的社会サービスへのアクセス向上。特に、病院における保健サービスの質の向上、学校における教育サービスの向上。
- ・家庭における生活環境の改善。ケロシン燃焼による健康被害の防止。井戸水の安定供給。家庭における学習時間の拡大。

2022年12月現在